



京都女子大学 栄養クリニック 活動報告書

第13号
2020年度

INDEX

ごあいさつ	1
-------	---

I 地域貢献

STAY HOME応援!! 栄養クリニック健康レシピコーナー	4
生涯学習講座	6
一般市民を対象とする「料理教室」	8
特定保健指導	9
東山区における「食」を通じた地域ネットワーク活性事業	11

II 教育活動

京都女子学園における食育活動 ～附小スクールランチ～	14
学生生活支援行事	
「女子大生のための料理教室・おせち料理」	16
食withレシピ甲子園コンテスト	19
学生食育指導	
らしつよチャレンジ KWU食育ボランティア活動推進プロジェクト	22
京都新聞ジュニアタイムズ やってみようクッキング	24
健康に関する研究会 La sante 健康レシピ作成	26

III 広報活動

仏教婦人会総連盟 機関紙「めぐみ」	
インタビュー 「食」の豊かさは「生きること」の豊かさに	30
読売新聞掲載記事 第7回「食withレシピ甲子園」	33
栄養クリニックメールマガジン	34
その他の広報活動	
季節を味わう料理カレンダー	35
第18回京都学生祭典オンライン本祭	
「オンライン料理教室においでやす」	36

IV 研究活動

学会発表	38
研修員だより	41
令和2年度 年間行事報告	44
京都女子大学 栄養クリニック規則	46
京都女子大学 栄養クリニック職員	48
編集後記	49

令和2年度 年間行事報告

健康料理教室【主催】中止（日付は開催予定日）

日付	タイトル	参加者数	参加スタッフ
1 / 26 (火)	和洋折衷の冬の葉膳（体を温め免疫力アップ）	—	木戸・中村・松並
1 / 27 (水)	和洋折衷の冬の葉膳（体を温め免疫力アップ）	—	木戸・中村・松並
2 / 4 (木)	買い置き食材で簡単、たんぱく質アップ！	—	木戸・中村・松並
2 / 5 (金)	買い置き食材で簡単、たんぱく質アップ！	—	木戸・中村・松並

STAY HOME 応援!! 栄養クリニック健康レシピコーナー

公開日	レシピ
5 / 22 (金)	季節を味わう 藤ごはん
5 / 28 (木)	おしゃれな グラスサラダ2品
6 / 4 (木)	電子レンジで！低カロリー・減塩の紙包焼きそば
6 / 11 (木)	旬の野菜をまるごと味わう 万願寺唐辛子のチーズ&おかかボート
6 / 18 (木)	貧血予防のワンディッシュ！ 牛肉と枝豆のガーリックライス
6 / 25 (木)	牛乳パックと電子レンジで簡単！ 水無月
6 / 29 (木)	カロリーカットのタコとトマトの中華サラダ
7 / 9 (木)	カロリーや塩分が気になる方に 糸寒天とトマトのさっぱりスープ
7 / 16 (木)	カラフル野菜をお子さまの好きなチーズ味で!! 夏野菜のカリカリチーズ焼き
7 / 22 (木)	野菜嫌いのお子さんにも!! カラフル野菜を使った プチ野菜タルト
7 / 30 (木)	簡単エスニック料理 カオマンガイ
8 / 6 (木)	薬味たっぷり冷しゃぶ握り
8 / 20 (木)	混ぜるだけ簡単! やわらか豆乳もち
9 / 10 (木)	秋野菜の揚げびたし
9 / 24 (木)	電子レンジで作る 本格チャーハン
10 / 8 (木)	具たくさん里芋コロケ
10 / 22 (木)	電子レンジで簡単! きのこたっぷりビーフン
11 / 5 (木)	自家製厚揚げと里芋の炊き合わせ
11 / 19 (木)	さつまいも入りポテトサラダのフラワーボート
12 / 3 (木)	簡単ローストビーフ
12 / 17 (木)	簡単電子レンジ調理 手羽先の照り焼き
1 / 7 (木)	餅巾着のカリカリ焼き3種
1 / 21 (木)	ぶり大根
2 / 4 (木)	葉膳・長芋グラタン
2 / 25 (木)	桜えびと春キャベツのカルシウムたっぷりミルクスープ
3 / 4 (木)	菜の花ずし
3 / 18 (木)	簡単桜もち

第7回 食 with レシピ甲子園【共催】

日付	タイトル	参加者数	参加スタッフ
6月上旬告示 9 / 30 (水) レシピメ切	第7回「食 with レシピ甲子園」レシピ募集	レシピ応募総数 1,824 作品	
12 / 6 (日)	京料理 木乃婦による8作品の試作・試食による評価		高橋拓児氏 (「木乃婦」3代目主人)
12 / 13 (日)	8作品の最終審査会		中山・今井・木戸
1 / 4 (月)	読売新聞社採録特集号掲載		

特定保健指導

実施月	利用者数 (のべ)	参加スタッフ
9月	1	中村
10月	1	中村
1月	1	中村

東山区における「食」を通じた地域ネットワーク活性事業【主催】

日付	タイトル	対象者数	参加スタッフ
7月発行	健康情報通信 No.17	東山区の小学校・区役所 1,650 部	中山・木戸・中村・松並
11月発行	健康情報通信 No.18	東山区の小学校・区役所 1,650 部	中山・木戸・中村・松並

学内連携事業

日付	タイトル	参加者数	参加スタッフ
12 / 18 (金)～	学生生活支援行事 「女子大生のための料理教室・おせち料理について」(動画公開)	—	中山・木戸・中村・松並

公開講座・学外依頼講演

日付	講演題目	参加者数	講師 参加スタッフ
11 / 13 (金)	生涯学習講座「これであなたも健康長寿！」	11	中山

研究活動

日付	演題	備考
9 / 2 (水)	学童期の偏食改善 —保護者の偏食対応の観点から—	第67回日本栄養改善学会学術総会(誌上開催) 中山・松並・冨田
9 / 2 (水)	若年男性の骨密度の実態 ～骨粗鬆症対策の重要性～	第67回日本栄養改善学会学術総会(誌上開催) 木戸・徳本・中村・松並・中山・宮脇
9 / 2 (水)	高齢者の食に関する知識調査 ～主食・主菜・副菜と骨の健康に必要な栄養素～	第67回日本栄養改善学会学術総会(誌上開催) 中村・木戸・徳本・松並・山口・中山・宮脇
9 / 2 (水)	大学祭における参加者の骨密度・体組成・食生活の実態調査	第67回日本栄養改善学会学術総会(誌上開催) 徳本・木戸・中村・松並・中山・宮脇

以上

京都女子大学 栄養クリニック規則

制 定 平成20年4月1日

最終改正 令和2年3月18日

(設置)

第1条 京都女子大学学則第59条に基づき、京都女子大学に京都女子大学栄養クリニック（以下「クリニック」という。）を置く。

2 クリニックの組織及び運営は、この規則の定めるところによる。

(目的)

第2条 クリニックは建学の精神に則り、管理栄養士の実践教育をはじめ、広く健康・栄養にかかわる学術研究を深め、その成果を学部・大学院の教育、並びに社会一般に還元することを目的とする。

(事業)

第3条 クリニックは前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 家政学部食物栄養学科における健康・栄養にかかわる実践教育・研究
- (2) 家政学研究科における実践教育・研究
- (3) 京都女子学園内における食育の推進
- (4) 市民を対象とした栄養指導・相談、啓発活動・刊行物の発行
- (5) その他、クリニックの目的を達成するために必要と認められた事業

(健康・栄養指導の種類及び料金)

第4条 健康・栄養指導等の種類及び料金については別に定める。

(クリニック構成員)

第5条 クリニックの事業を行うため次の構成員を置くことができる。

- (1) 栄養クリニック長（以下「クリニック長」という。）1名
- (2) 副栄養クリニック長（以下「副クリニック長」という。）1名
- (3) 栄養クリニック指導教員（以下「クリニック指導教員」という。）若干名
- (4) 栄養クリニック指導員（非専任職員）（以下「クリニック指導員」という。）若干名
- (5) 栄養クリニック・スタッフ（ラボラトリー・スタッフまたはシニアラボラトリー・スタッフ）（以下「クリニック・スタッフ」という。）1名
- (6) 栄養クリニック研究員（以下「クリニック研究員」という。）若干名
- (7) 栄養クリニック研修員（以下「クリニック研修員」という。）若干名

(クリニック長)

第6条 クリニック長は、クリニック運営業務全般を統括するとともに、クリニック構成員として栄養相談活動に従事する。

2 クリニック長は、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック長は家政学部の専任教員で、かつ医師資格を有する者の中から、家政学部長の推薦にもとづき学長が委嘱する。

4 クリニック長の任期は2年とし、再任を妨げない。

(副クリニック長)

第6条2 副クリニック長は、クリニック長のもとにクリニック運営業務全般を掌り、第3条にかかげる事業に従事するとともに、クリニック指導員、クリニック・スタッフを指揮して事業に付随する諸業務を推進する。

2 副クリニック長は、クリニック長のもとにクリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 副クリニック長は、家政学部食物栄養学科において管理栄養士養成課程の専任教員として5年以上の教育経歴を有するものの中から、運営委員会の議を経てクリニック長が推薦し、学長の申し出にもとづき、学園長の承認を得た者について、理事長名で雇用契約を締結する。

4 副クリニック長の任期は1年とし、再任を妨げない。

(クリニック指導教員)

第7条 クリニック指導教員は、クリニック長及び副クリニック長を補佐して、クリニック運営業務全般に従事するとともに、第3条にかかげる事業を分担する。

2 クリニック指導教員は、クリニック長及び副クリニック長とともに、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック指導教員は家政学部の専任教員で、かつ管理栄養士免許取得者の中からクリニック長の推薦にもとづき、運営委員会の議をへて学長が委嘱する。

4 クリニック指導教員の任期は2年とし、再任を妨げない。

(クリニック指導員)

第8条 クリニック指導員は、クリニック長、副クリニック長、クリニック指導教員とともに、第3条にかかげる事業を分担し、併せて事業に付随する諸業務に従事する。

2 クリニック指導員は、管理栄養士免許取得者で、かつ原則として5年以上の管理栄養士としての実務経験があるものの中から、運営委員会の議を経てクリニック長が推薦し、学長の申し出にもとづき、学園長の承認を得た者について、理事長名で雇用契約を締結する。

3 クリニック指導員は任期を1年とし、再任を妨げない。

(クリニック・スタッフ)

第9条 クリニック・スタッフは、クリニック長、副クリニック長、連携推進課長の監督のもと、クリニック運営業務全般に従事し、併せて第3条にかかげる事業に付随する諸業務を行う。

2 クリニック・スタッフは、管理栄養士免許取得者（取得見込みの者を含む。）とする。

(クリニック研究員)

第10条 クリニック研究員は、クリニック長、副クリニック長、クリニック指導教員、クリニック指導員とともに、第3条に

かかげる事業を分担することができる。

2 クリニック研究員は、原則として京都女子大学及び京都女子大学短期大学部の専任教職員で、クリニック長が推薦し、運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

3 クリニック研究員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(クリニック研修員)

第11条 クリニック研修員は、原則として本学大学院生または卒業生であり、かつ管理栄養士免許取得者でクリニック長が認めた者とする。

2 クリニック研修員は、クリニック長、副クリニック長及びクリニック指導教員の指導・監督のもとに、第3条にかかげる事業に従事することができる。

3 クリニック研修員の研修期間は1年とする。

(運営委員会)

第12条 クリニックの適正かつ円滑な運営を図るため、栄養クリニック運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設ける。

(運営委員会の構成)

第13条 運営委員会は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) 家政学部長
- (2) 食物栄養学科主任
- (3) クリニック長
- (4) 副クリニック長
- (5) クリニック指導教員の中より、クリニック長の指名する者1名
- (6) クリニック指導員(但し、複数の場合はクリニック長の指名する者1名)
- (7) 教務部長
- (8) 総務部長
- (9) 連携推進課長

(任期)

第14条 前条第5号及び第6号に定める委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

2 前項の委員に欠員が生じたときは、直ちに補充するものとし、その任期は前任者の残任期間とする。

3 前条第5号及び第6号を除く委員の任期は、それぞれの在任中とする。

(委員長)

第15条 委員長は教務部長をもってあてる。

(運営委員会の運営)

第16条 委員長は運営委員会を招集し、その議長となる。

2 運営委員会は委員の過半数の出席により成立し、出席者の過半数の同意により議事を決する。

3 委員長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(運営委員会の審議事項)

第17条 運営委員会は次の事項を審議する。

- (1) クリニックの管理運営に関すること
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動の基本方針に関すること
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関わる基本方針に関すること
- (4) 副クリニック長、クリニック指導教員、クリニック指導員、クリニック研究員の選任に関すること
- (5) 他の部局との連携に関する事項
- (6) その他、クリニックの業務に関する基本的事項

(専門会議)

第18条 第3条の事業を円滑に行うため、運営委員会のもとに専門会議を設ける。

2 専門会議は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) クリニック長
- (2) 副クリニック長
- (3) クリニック指導教員
- (4) クリニック指導員
- (5) 食物栄養学科主任
- (6) 連携推進課長

3 専門会議はクリニック長が議長となって議事を運営する。

4 クリニック長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(専門会議の審議事項)

第19条 専門会議は次の事項を審議する。

- (1) 健康・栄養指導、啓発活動に関する事項
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動担当者の業務分担並びに連絡調整に関する事項
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関する事項
- (4) その他、健康・栄養指導、啓発活動に必要な具体的事項

(事務の所掌)

第20条 クリニックの事務は、教務部連携推進課がこれを所掌する。

(機密の保持)

第21条 健康・栄養指導、啓発活動担当者及びクリニックの業務に関与する者は、職務上知り得た相談者の秘密を他に漏らしてはならない。

2 その他、倫理に関わる事項については、「京都女子大学栄養クリニック倫理綱領」を遵守するものとする。

(改廃)

第22条 この規則の改廃は、大学評議会の議を経て、学長が行う。

附則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附則

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。

2 第5条第1項第4号のクリニック指導員の人数については、毎年度、当該年度の予算の範囲内においてこれを定めるものとする。

附則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

京都女子大学 栄養クリニック職員

■栄養クリニック長（食物栄養学科教員・医師）

担当科目・研究分野

宮脇 尚志 家政学部教授

病態栄養学、解剖生理学、臨床医学概論・予防医学、健康科学、糖尿病、肥満

■副栄養クリニック長（元食物栄養学科教員・管理栄養士）

研究分野

中山 玲子 特命副学長・名誉教授

栄養教育論・脂質栄養生化学、栄養教育（食育）

■栄養クリニック指導教員（食物栄養学科教員・管理栄養士）

担当科目・研究分野

今井佐恵子 家政学部教授

臨床栄養学・糖尿病をはじめとする生活習慣病の食事療法

横山 佳子 家政学部教授

公衆栄養学、公衆栄養活動論、微生物学・細菌学、食品衛生

米浪 直子 家政学部准教授

栄養評価論、ライフステージ別栄養学・エネルギー代謝

樹山 敦子 家政学部講師

臨床栄養学・栄養生理学

■栄養クリニック指導員（管理栄養士）

木戸 詔子 京都女子大学名誉教授 研究分野：食品蛋白質工学、臨床栄養学、調理科学

中村 智子 元丸大食品株式会社 管理栄養士（商品開発）、株式会社ベネフィット・ワン（特定保健指導）

■栄養クリニック研究員（食物栄養学科教員）

担当科目・研究分野

川添 禎浩 家政学部教授

栄養薬理学、健康環境論、食品衛生学、公衆衛生学・食品安全性学

坂手 誠治 家政学部教授

運動栄養学、基礎栄養学、基礎栄養学実習、基礎の生物学・運動生理学、スポーツ健康科学、体力・身体活動

辻 雅弘 家政学部教授

応用生理学、臨床病態学、生理学実験・小児外科、神経科学

八田 一 家政学部教授

食品学各論、栄養機能論・食品科学、食品加工学、食品免疫学

門間 敬子 家政学部教授

食品学実験、食品学総論、食物栄養の化学、栄養機能論・生活科学、食品学、タンパク質化学

桂 博美 家政学部准教授

応用調理学、給食運営論、調理学実習Ⅰ、給食経営管理論・食品栄養学

河野 篤子 家政学部准教授

基礎栄養学実習、給食運営論、給食経営管理論・食文化

成川 真隆 家政学部准教授

食品学総論、食品学各論、食品学実験・食品科学、味覚生理学

橋本 彩子 家政学部講師

ライフステージ別栄養学、栄養評価論、栄養教育各論・応用栄養学、ミネラル栄養

松尾 道憲 家政学部准教授

分子栄養学、生化学、バイオサイエンス・分子生物学、分子栄養学、生化学

松本 晋也 家政学部准教授

基礎栄養学、分子栄養学、生化学、基礎の化学、基礎の有機化学・応用生物化学、機能生物化学

■栄養クリニック研修員（管理栄養士）

研究題目

土岐田小百合 リトルガーデンインターナショナルスクール管理栄養士

幼児期における食育一偏食との関連—

徳本美由紀 元大阪北野病院 管理栄養士・元栄養クリニック指導員

京都市在住高齢者における骨密度と体重・食生活の現状

山口友貴絵 大和学園京都栄養医療専門学校准教授

地域高齢者の身体組成・身体機能・食生活実態調査

および高齢者の健康づくりを支援する方法の構築

■栄養クリニックスタッフ（管理栄養士）

松並 晃子

